

HYCU R-Cloud Hybrid Cloud Edition 機能一覽

2024年8月7日

V5.0.0

HYCU R-Cloud Hybrid Cloud Edition とは

HYCU R-Cloud Hybrid Cloud Edition (旧HYCU Data Protection for Enterprise Clouds) はオンプレミス環境のデータ保護ソリューションであり、管理サーバーはNutanix環境もしくはVMware環境で稼働します。当資料は両環境で利用可能な機能を記載しています。

(バージョン5.0.0時点)

機能一覧

| 機能 | 説明 | Nutanix AHV/ESX | Non-Nutanix VMware |
|------------------------|--|-----------------|--------------------|
| 導入 | | | |
| 仮想アプライアンスの展開 | Rocky Linuxとバックアップソフトを事前にインストールし、仮想アプライアンスとして提供 | ● | ● |
| 1クリックアップグレード | 新しいバージョンのイメージをサポートポータルから入手し、製品画面から1クリックで製品をアップグレード | ● | ● |
| Nutanix Calm対応 | Nutanix CalmからHYCU仮想アプライアンスを自動的に展開 | ● | ● |
| データ保護 | | | |
| ポリシーベースのバックアップ | データ取得頻度、データ復元時間、データ保持期間等を基準にしたデータ保護ルールによるバックアップ | ● | ● |
| フルバックアップ | 初回のフルバックアップ、手動フルバックアップ、および定期的なフルバックアップ | ● | ● |
| 増分バックアップ | CBTを利用した増分ブロックだけを取得するバックアップ | ● | ● |
| スナップショットを一次バックアップとして利用 | ターゲットにデータをバックアップすることなく、スナップショットのみ作成して保持 | ● | vSAN/vVolのみ |
| 仮想マシンのバックアップ | 仮想マシンをエージェントレスでバックアップ | ● | ● |
| 物理マシンのバックアップ | 物理Windows/Linuxをエージェントレスでバックアップ | ● | ● |
| ファイルサーバーのバックアップ | Nutanix Files、Dell PowerScale、NetApp、汎用ファイルサーバーのバックアップ | ● | ● |

機能一覧

| 機能 | 説明 | Nutanix AHV/ESX | Non-Nutanix VMware |
|---------------------------|---|-----------------|--------------------|
| データ保護 | | | |
| ファイルサーバーの永久増分バックアップ | ファイルサーバーのバックアップを永久増分方式で取得 | ● | ● |
| S3互換オブジェクトストレージのバックアップ | S3互換オブジェクトストレージをファイルサーバと同様にバックアップ、永久増分方式も可能 | ● | ● |
| Nutanix Volumesバックアップ | Nutanix Volumesを認識し、Nutanix Volumesだけのバックアップ（ゲストクラスタ構成も可） | ● | - |
| タイムウィンドウ | バックアップウィンドウとコピーウィンドウ、決められた時間帯でバックアップジョブやコピージョブを実行 | ● | ● |
| バックアップコピー | バックアップデータを別のストレージにコピー | ● | ● |
| アーカイブ | データの長期保管を目的に、バックアップデータを別のストレージに保存 オブジェクトストレージには永久増分方式でアーカイブ | ● | ● |
| Fast Restore | スナップショットを指定した期間保持し、スナップショットから迅速復元に利用 | ● | vSAN/vVolのみ |
| Backup from Replica | Nutanix保護ドメインおよびLeapと連携し、リモートスナップショットからバックアップを取得 （複数拠点のNutanixクラスタを統合管理） | ● | - |
| NearSync対応 | Nutanix NearSyncが設定されている仮想マシンのバックアップ | ● | - |
| NDB (Nutanix Database) 対応 | NDB (Nutanix Database) 環境のバックアップ | ● | - |

機能一覧

| 機能 | 説明 | Nutanix AHV/ESX | Non-Nutanix VMware |
|---------------------------|--|-----------------|--------------------|
| データ保護 | | | |
| 自動割り当て | Nutanix Prism Centralのカテゴリ、VMware vCenterのカスタム属性やタグと連携することで、保護対象VMに自動的にポリシーを割り当て、自動的にバックアップを実行 | ● | ● |
| アプリケーションの自動検出 | 仮想マシンにエージェントをインストールすることなく、内部のアプリケーションを自動検出 | ● | ● |
| 仮想ディスク除外 | 仮想ディスクをバックアップ対象から除外 | ● | ● |
| プレ・ポストコマンド | バックアップ実行前と実行後にスクリプトを実行 | ● | ● |
| VSS対応 | VSSによるアプリケーション整合性バックアップ | ● | ● |
| VMスタンフリーバックアップ | ESXiハイパーバイザー環境で、仮想マシンバックアップ時にスタンが発生しない | ● | vSAN/vVolのみ |
| NASへバックアップを保存 | SMBもしくはNFSプロトコルで接続するNASストレージへバックアップデータを保存 | ● | ● |
| iSCSIへバックアップを保存 | iSCSIで接続したストレージへバックアップデータを保存 | ● | ● |
| クラウドへバックアップを保存 | クラウドストレージへバックアップデータを保存 AWS S3の場合、ストレージクラスの指定が可能 | ● | ● |
| S3互換オブジェクトストレージへバックアップを保存 | S3互換オブジェクトストレージにバックアップデータを保存 | ● | ● |
| イミュータブル (WORM) 対応 | データ書き換え不可の機能を持つストレージにバックアップデータを保存 | ● | ● |

機能一覧

| 機能 | 説明 | Nutanix AHV/ESX | Non-Nutanix VMware |
|------------------------|--|-----------------|--------------------|
| データ保護 | | | |
| バックアップデータの圧縮 | バックアップデータを圧縮して保存することで、ストレージの使用量を抑える | ● | ● |
| バックアップデータの暗号化 | バックアップデータの転送中とデータ保存時に暗号化を実施 | ● | ● |
| Data Domain DD Boost連携 | DD Boost機能により、Data Domainへのバックアップ保存時に転送データ量を削減 且つ、Retention Lock機能をサポート | ● | ● |
| データ復元 | | | |
| 仮想マシン | 仮想マシン単位でデータを元の場所もしくは異なる場所に復元 | ● | ● |
| 仮想ディスク | 仮想ディスクを復元 | ● | ● |
| ファイル/フォルダ *1 | ファイル/フォルダ単位でデータを元の場所もしくは異なる場所へ復元 | ● | ● |
| アプリケーション | アプリケーションのデータ復元 (AD、MS SQL、Exchange、Oracle、SAP HANA) | ● | ● |
| 異なるプラットフォームへ復元 | 仮想マシンを異なるプラットフォームへ復元 | ● | ● |
| オンプレミスとクラウドの双方向移行 *2 | オンプレミスとクラウド間で、双方向に仮想マシンの移行やDRを実行 | ● | ● |
| スナップショットからの復元 | 仮想マシンやファイル、アプリケーションのデータをスナップショットから復元 | ● | vSAN/vVolのみ |

機能一覧

| 機能 | 説明 | Nutanix AHV/ESX | Non-Nutanix VMware |
|------------------|---|-----------------|--------------------|
| その他 | | | |
| 復元に掛かる時間を予測 | バックアップ時のデータ量や転送速度を元に復元に掛かる時間（RTO）を予測 | ● | ● |
| Active Directory | Active Directoryの自動認識とバックアップ | ● | ● |
| MS SQL | MS SQLの自動認識とバックアップ | ● | ● |
| MS Exchange | MS Exchangeの自動認識とバックアップ | ● | ● |
| Oracle | Oracleの自動認識とバックアップ | ● | ● |
| SAP HANA | SAP HANAの自動認識とバックアップ | ● | ● |
| レポート機能 | データ保護環境やジョブに関するレポートの作成 | ● | ● |
| マルチテナントセルフサービス | テナントや部署の担当者に権限を委譲し、バックアップと復元タスクを移管 | ● | ● |
| IDプロバイダーのサポート | Active DirectoryやEntraID、Okta等のアカウントによるHYCUへのシングルサインオンのサポート | ● | ● |
| 通知機能 | ジョブ/イベント結果をメールやWebhookで通知 | ● | ● |
| ネットワーク帯域幅制御 | バックアップとコピージョブ実行時におけるネットワーク帯域幅制御、宛先や曜日時簡帯による制御が可能 | ● | ● |
| テレメトリ | 診断データをネットワーク経由でHYCUと共有することで、プロアクティブな対応を実現 | ● | ● |

機能一覧

| 機能 | 説明 | Nutanix AHV/ESX | Non-Nutanix VMware |
|--------------------------|---|-----------------|--------------------|
| その他 | | | |
| バックアップ検証 | サンドボックス環境でバックアップデータを自動的に起動し、動作確認を行う | ● | ● |
| 手動削除禁止設定 | 故意もしくは悪意によるデータ削除、またはマルウェアによるデータ削除を防止するため、手動によるデータ削除を禁止する設定 | ● | ● |
| HYCU仮想アプライアンスへの複数NIC割り当て | 異なるネットワークに接続するため、HYCU仮想アプライアンスに複数のNICを割りてる | ● | ● |
| フリートライアル | 動作確認を目的に30日間使用できる製品評価版を提供、ライセンスを登録することで、継続して本番運用も可能 | ● | ● |
| マシンの一括移行/DR | オプションとして無償提供しているMigration/DRツールを用いることで、複数マシンを一括して異なるプラットフォームへ移行（復元） | ● | ● |

機能一覧

*1：ファイル・フォルダ復元は、オンプレミス及びクラウド上に保存したバックアップデータから
ステージング領域を必要とすることなく、直接復元が可能

*2：クラウドへの移行/DRにはプレミアムライセンスが必要

製品フリートライアル申請サイト：

<https://www.hycu.com/ja/get/trial-start>

プレゼンテーションやデモンストレーション動画サイト：

<https://www.youtube.com/c/HYCUInc/videos>